



2005年12月20日

報道関係者各位

IVRC 実行委員会

明和電機より審査員特別賞授与

明和電機と IVRC

IVRC は 2003 年度より、アーティストの明和電機 (<http://www.maywadenki.com/>) の代表取締役社長 土佐信道氏をゲスト審査員に迎えております。IVRC2005 においても、日本科学未来館にて開催された東京予選大会に現れ、一般来場客に混じって審査を行いました。特に、2003 年度の岐阜本大会においては、会場である岐阜県各務原市 VR テクノプラザにおいて特別講演を行うなど、参加する学生に世界で羽ばたく作品を作りたいという意欲を与えました。



東京予選で作品を審査する
明和電機 土佐信道氏

審査員特別賞「明和電機社長賞」について

明和電機 代表取締役社長 土佐信道氏より、2005 年 10 月 28 日に開催された岐阜本大会の表彰式で未発表であった、明和電機社長賞の発表が、12 月 16 日にありました。本審査員特別賞は、東京予選大会に参加していた 10 作品の中から土佐氏が選出した作品に授与が行われるものであり、『Weather Operation (2003 年度出場作品)』や『Conspiratio (2004 年度優勝作品)』など、ユニークなコンセプトの作品がこれまで受賞しております。

本年度の明和電機社長賞は、電気通信大学 チーム「草もち」の『聴心器』に決定いたしました。この作品は、東京予選大会を 5 位で、惜しくも岐阜本大会への進出を逃した作品ですが、来場客からの人気投票において第一位を獲得した、「物体の心の音を聴く」というユニークなコンセプトの作品です。受賞理由について土佐氏は「マテリアルの数だけ、音のキャラクターが集められるので、ゲーム性がある究極のサンプリングマシンである。商品化の夢が広がります！是非明和電機と、共同開発を！」と述べています。

本件に関するお問合せ先

郵送、電話、FAX

日本 VR 学会事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-28-3 山越ビル 301 号室

TEL:03-5840-8777

FAX:03-5840-8766

IVRC 担当：田中

電子メール info@ivrc.org

公式ホームページ <http://www.ivrc.org/>